

港区

学校・園数

40校・園*

園児・児童・生徒数

13,348人*

地域の特徴

港区は東京の都心に位置し、個性豊かな街並み、歴史を感じさせる文化財や史跡等、伝統的なものと、近代的なものが調和した、魅力あふれる都市である。

* 学校・園数及び園児・児童・生徒数は、令和3年5月1日時点

港区のオリンピック・パラリンピック教育の取組事例

取組の効果

【大使館や現地校との交流】

- 各学校が世界ともだちプロジェクトのともだち国を中心に大使館と連携し、児童・生徒との交流学习を実施
- オンラインで現地校の児童との交流学习を実施

- 現地の文化を学ぶことはもとより、日本の文化の素晴らしさに気付くことができた。
- 大使館が近隣にあるため、継続的な取組となっている。

【パラリンピアンとの交流】

- パラリンピアンによる講演会を実施
- パラスポーツに取り組む機会を創出

- 障害者理解をより深めることとなった。
- パラスポーツ体験をきっかけに、パラスポーツに親しみ、児童・生徒が様々なパラスポーツに興味をもつようになった。

取組の様子



ジンバブエ共和国との交流

港区は、ジンバブエ共和国のホストタウンとして、大使館と連携した学習に取り組み、ジンバブエ共和国の名所や歴史、文化について学んでいる。ジンバブエ給食の日には、ジンバブエ大使が来校し、児童・生徒と交流した。



現地校とのオンライン交流

オーストラリアの現地校とオンラインで互いの学校や伝統舞を紹介し合うほか、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会についても紹介し、国際理解につなげた。



パラリンピアンとの交流

講演会でパラリンピアンのお話を聞いた後に、実際にポッチャに挑戦し、夢に向かって挑戦を続けてきたパラリンピアンのお話や生き方への理解を深めるとともに、パラスポーツに親しんだ。